

## 深夜における酒類提供飲食店営業 の営業開始届出の必要書類チェック表

申 請 種 別	深夜における酒類提供飲食店営業の営業開始	
申 請 者		
営 業 所 名		
営 業 所 の 所 在 地		
	書 類 名	チェック欄
1	深夜における酒類提供飲食店営業開始届出書（別記様式第47号）	<input type="checkbox"/>
2	営業の方法を記載した書類（別記様式第48号）	<input type="checkbox"/>
3	営業所の平面図  （ <input type="checkbox"/> 照明設備 <input type="checkbox"/> 音響設備 <input type="checkbox"/> 防音設備 <input type="checkbox"/> その他 ）	<input type="checkbox"/>
4	届出者が個人の場合 <input type="checkbox"/> 住民票の写し（本籍、国籍の入ったもの）	<input type="checkbox"/>
5	届出者が法人 である場合 <input type="checkbox"/> 住民票の写し（本籍、国籍の入ったもの） <input type="checkbox"/> 定款 <input type="checkbox"/> 登記事項証明書（法人の登記簿謄本）	<input type="checkbox"/>

※ 本チェック表を参考に、各欄の□印にレ点でチェックを入れて書類を確認するなどして活用し届出書類に不備がないようにしてください。

		※ 受 理 年 月 日				※ 受 理 番 号	
<p>深夜における酒類提供飲食店営業営業開始届出書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律第33条第1項の規定により届出をします。</p> <p style="text-align: right;">令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日</p> <p style="text-align: center;">高知県 公安委員会 殿</p> <p style="text-align: center;">届出者の氏名又は名称及び住所 高知県○○市○○町○丁目○番○号 株式会社 ○○ 代表取締役 ○○ ○○</p>							
(ふりがな)		かぶしきがいしゃ ○ ○					
氏名又は名称		株式会社 ○ ○					
住 所		〒 (○○-○○○) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 (○○) ○○局 ○○番					
(ふりがな)		○○ ○○					
法人にあっては、その代表者の氏名		○○ ○○					
(ふりがな)		○ ○ ○ ○					
営業所の名称		○ ○ ○ ○					
営業所の所在地		〒 (○○-○○○) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 ○○ビル○階 (○○) ○○局 ○○番					
営業所の構造及び設備の概要	建物の構造	鉄筋コンクリート造り地上○階建て					
	建物内の営業所の位置	地上○階の一部					
	客室数	1		営業所の床面積	47.0 m <sup>2</sup>		
	客室の総床面積	27.3 m <sup>2</sup>		各客室の床面積	27.3 m <sup>2</sup>	該当なし m <sup>2</sup>	
					該当なし m <sup>2</sup>	該当なし m <sup>2</sup>	
	照明設備	客室の天井に40ワットの蛍光灯を4基取り付ける。調理場の天井に40ワットの蛍光灯を2基、便所の天井に1基取り付ける。(位置等については、別紙に記載)					
	音響設備	○○社製のカラオケ装置1台(商品名○○、据え置き式、アンプの最大出力○○ワット、天井つり下げ型スピーカー1基)を設置する。(位置等については、別紙に記載)					
	防音設備	営業所の全ての壁に厚さ10cmのグラスウールの防音材を入れる。また、営業所の全ての窓は2重のアルミサッシを入れ防音効果を高めている。(位置等については、別紙に記載)					
その他	営業所の出入口は1箇所のみである。						

## 備考

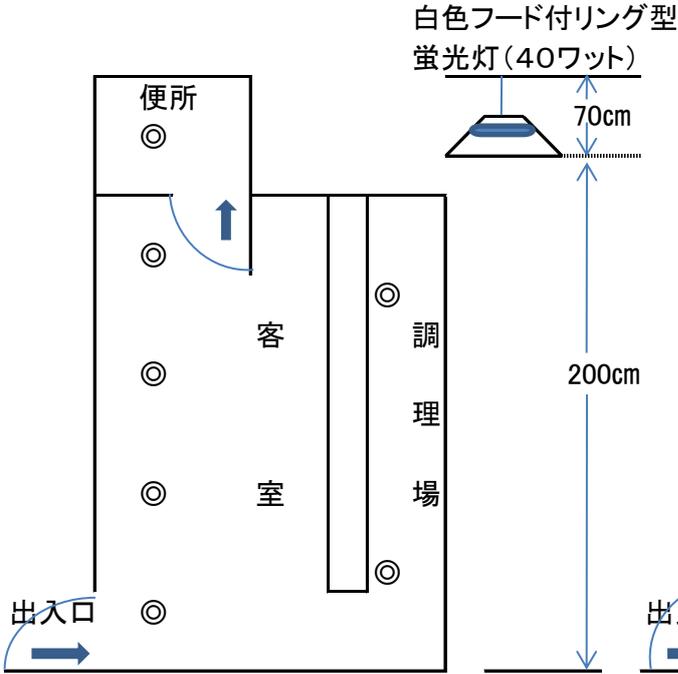
- 1 ※印には、記載しないこと。
- 2 「建物の構造」欄には、木造家屋にあつては平屋建て又は二階建て等の別を、木造以外の家屋にあつては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造、れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階数（地階を含む。）の別を記載すること。
- 3 「建物内の営業所の位置」欄には、営業所の位置する階の別及び当該階の全部又は一部の使用の別を記載すること。
- 4 「照明設備」欄には、照明設備の種類、仕様、基数、設置位置等を記載すること。
- 5 「音響設備」欄には、音響設備の種類、仕様、基数、設置位置等を記載すること。
- 6 「防音設備」欄には、防音設備の種類、仕様等を記載すること。
- 7 「その他」欄には、出入口の数、間仕切りの位置及び数、装飾その他の設備の概要等を記載すること。
- 8 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 9 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

## 【 開始届出書記載上の注意 】

- 注1 記載すべき事項が無い場合や余白が生ずる場合は、「斜線」又は「該当無し」と記入してください。
- 注2 「照明設備」欄には、照明設備の設置位置等を記載する必要があります。設置位置等を記入した平面図（略図を含む。）を作成し、添付してください。明るさを自由に変えられるスライダックスは認められませんので、法定（照度20ルクス以下）の明るさより暗くならないような設備にするなど、営業所内の明るさに関連することは、もれなく記載してください。
- 注3 「音響設備」欄についても、音響設備の位置を記載する必要がありますので別紙平面図を作成し添付してください。当該設備が固定式か移動可能かの別、その他特に大音量の設備については、外部に音が漏れて他人の迷惑にならないように法定内の音量となるような設備にするか、又は防音設備を施してください。
- 注4 「防音設備」欄についても、必要に応じて平面図を作成し添付することとしてください。
- 注5 「その他」欄については、備考8に記載してある出入口の数、間仕切りの位置及び数、装飾その他の設備の概要等の営業の方法に影響を与えるような構造・設備を記入し、必要により別添平面図等を作成添付してください。

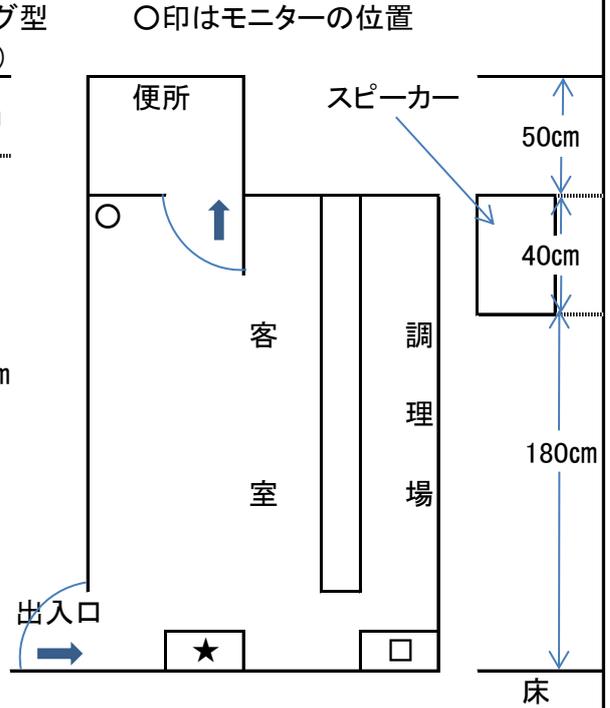
(照明設備)

◎印は照明の位置



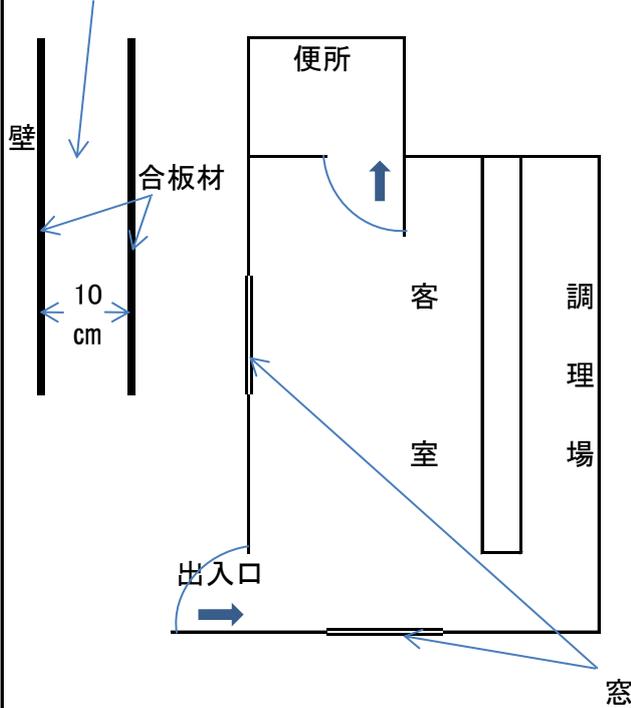
(音響設備)

★印はスピーカーの位置  
□印は有線・カラオケデッキの位置  
○印はモニターの位置

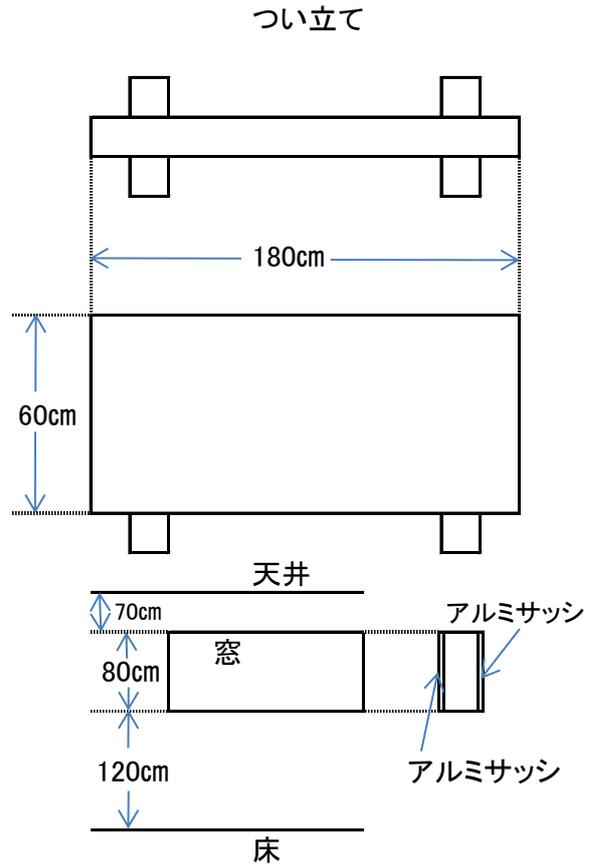


(防音設備)

〇〇社製グラスウール



(その他)



別記様式第48号（第103条関係）

営 業 の 方 法	
営業所の名称	○ ○ ○ ○
営業所の所在地	高知県○○市○○町○丁目○番○号 ○○ビル○階
営業時間	午前 5 時 00 分から 午前 3 時 00 分まで 午後 午後
18歳未満の者を従業者として使用する	① する ② しない
	①の場合：その者の従事する業務の内容（具体的に） 営業開始時から午後9時まで、食器の片づけ及び洗い場において食器洗いに従事させる。
18歳未満の者を客として立ち入らせる	① する ② しない
	①の場合：保護者が同伴しない18歳未満のものを客として立ち入らせることを防止する方法 身分証明書等により年齢確認を行い、18歳未満の者が保護者の同伴なく立ち入ろうとした場合は、入店を断る。
飲食物（酒類を除く。）の提供	① する ② しない
	①の場合：提供する飲食物の種類及び提供の方法 焼き鳥、おでん、煮物、焼きそば等を客の注文に応じて調理して提供する。
酒類の提供	提供する酒類の種類及び提供の方法 提供する酒類は、ビール、ウイスキー、焼酎、日本酒等である。提供の方法は、客の求めに応じ、各テーブルに従業員が持参し提供する。
	20歳未満の者への酒類の提供を防止する方法 不審であれば必ず免許証等の身分証明書により年齢確認を行い、20歳未満の者へは酒類を提供しない。
客に遊興をさせる場合はその内容及び時間帯	遊興の内容 カラオケ設備の採点機能を用いてカラオケ大会を行う。
	時間帯 午前 8 時 00 分から 午前 9 時 00 分まで 午後 午後
当該営業所において他の営業を兼業すること	① する ② しない
	①の場合：当該兼業する営業の内容 昼食時間帯に定食（カレーライス等）を提供する。

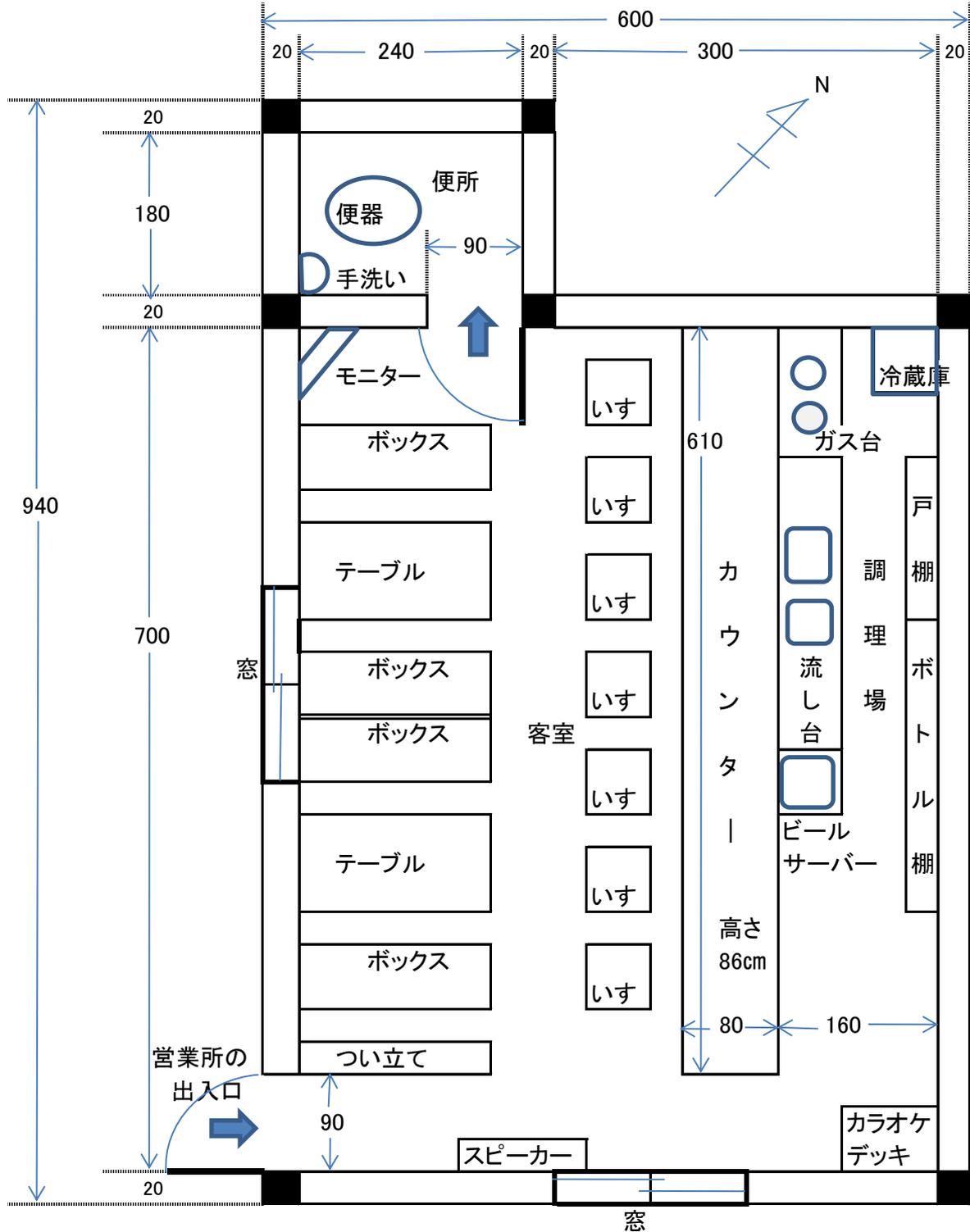
## 備考

- 1 「提供する飲食物の酒類及び提供の方法」欄には、営業において提供する飲食物（酒類を除く。）のうち主なものの種類及びその提供方法（調理の有無、給仕の方法等）を記載すること。
- 2 「提供する酒類の種類及び提供方法」欄には、営業において提供する酒類（ビール、ウイスキー、日本酒等）のうち主なものの種類、その提供の方法（調理の有無、給仕の方法等）を記載すること。
- 3 「20歳未満の者への酒類の提供を防止する方法」欄には、20歳未満の者に酒類の提供を防止する方法を記載すること。
- 4 「遊興の内容」欄には、遊興の種類（ダンス、ショー、生演奏、ゲーム等）、これを行う方法（不特定多数の客に見せる、聞かせる等。カラオケ、楽器等を利用して遊興させる場合は、その利用方法。）を記載すること。
- 5 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 6 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

# 営業所の平面図

営業所の構造: 木造平屋建

建物中営業所の占める割合: 建物全部



縮尺1/50

営業所の床面積 47.0㎡

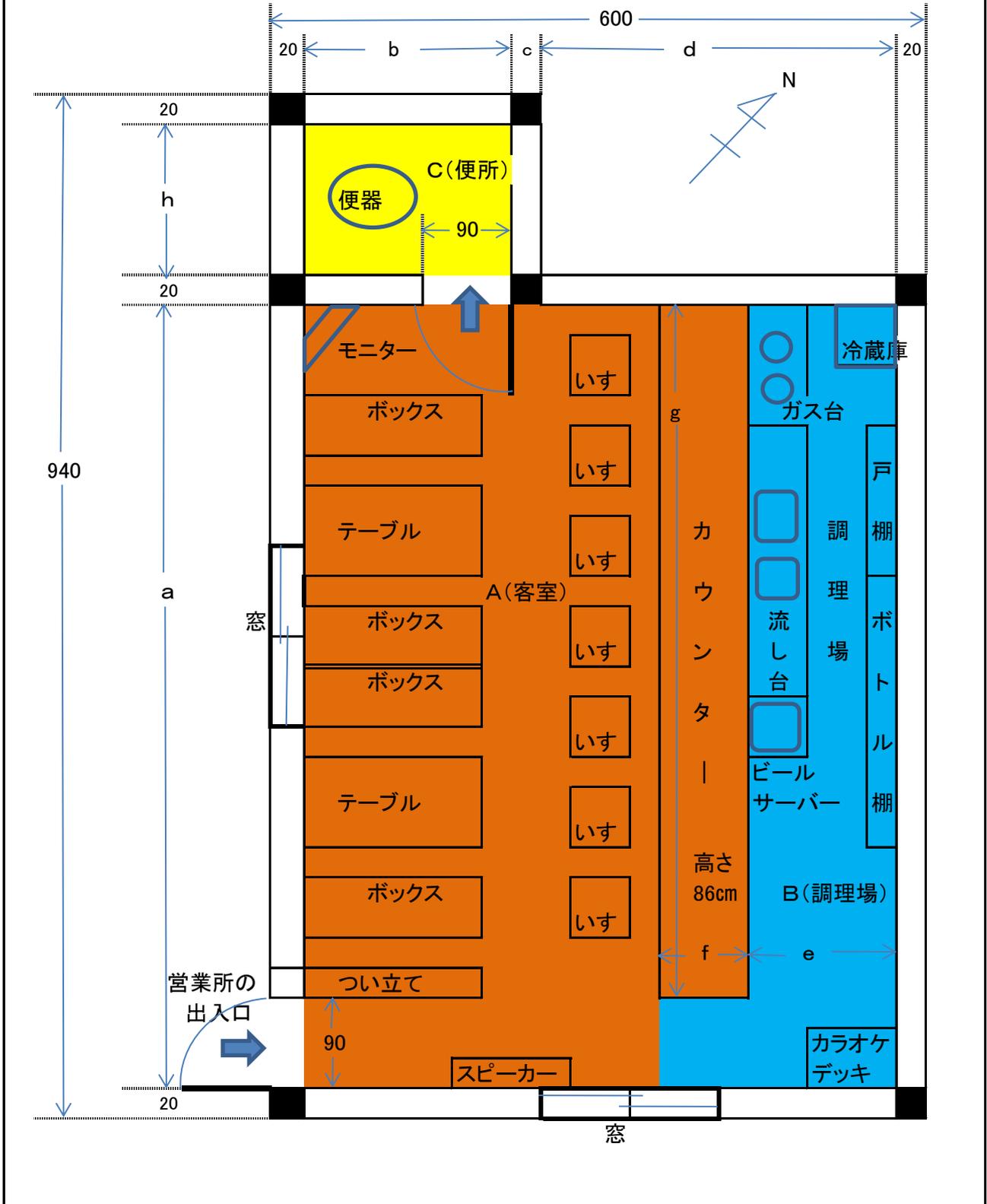
内 訳	客室(カウンターを含む.)	27.3㎡
	調理場	11.9㎡
	便 所	4.3㎡
	その他	3.4㎡

(小数点以下2桁を四捨五入していますので、合計は総面積と一致しません。)

# 求積図

営業所の構造: 木造平屋建

建物中営業所の占める割合: 建物全部



# 求積表

営業所の床面積 47.0m<sup>2</sup>

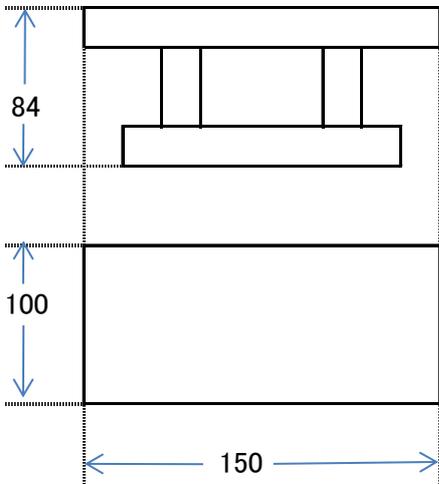
内 訳	計 算 式	数 式
客室+調理場	$(a+10+10) \times (b+C+d+10+10)$	$(700+10+10) \times (240+20+300+10+10) = 417,600$
便 所	$(h+10+10) \times (b+10+10)$	$(180+10+10) \times (240+10+10) = 52,000$
合計	壁の中心までの長さを含んだ値です。	$417,600 + 52,000 = 469,600$

内 訳	床 面 積	計 算 式	数 式
A 客 室	27.3m <sup>2</sup>	$a \times ((b+c+d)-e)$	$700 \times ((240+20+300)-160) = 280,000$
		$f \times (a-g)$	$80 \times (700-610) = 7,200$
		$(a \times ((b+c+d)-e)) - (f \times (a-g))$	$280,000 - 7,200 = 272,800$
B 調 理 場	11.9m <sup>2</sup>	$a \times e$	$700 \times 160 = 112,000$
		$f \times (a-g)$	$80 \times 90 = 7,200$
		$(a \times e) + (f \times (a-g))$	$112,000 + 7,200 = 119,200$
C 便 所	4.3m <sup>2</sup>	$b \times h$	$240 \times 180 = 43,200$
そ の 他	3.4m <sup>2</sup>	営業所の床面積-A-B-C	$469,600 - 272,800 - 119,200 - 43,200 = 34,400$
(小数点以下2桁を四捨五入していますので、合計は総面積と一致しません。)			

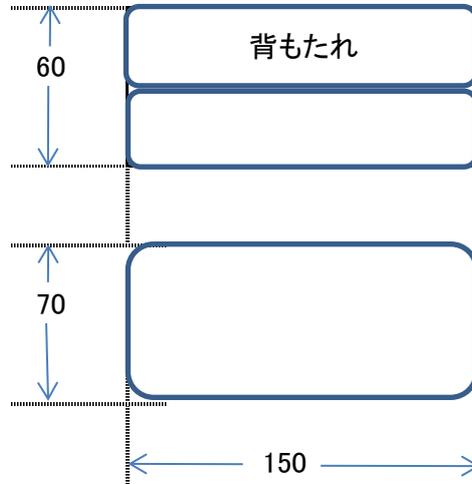
# 営業所の設備の概要

凡 例

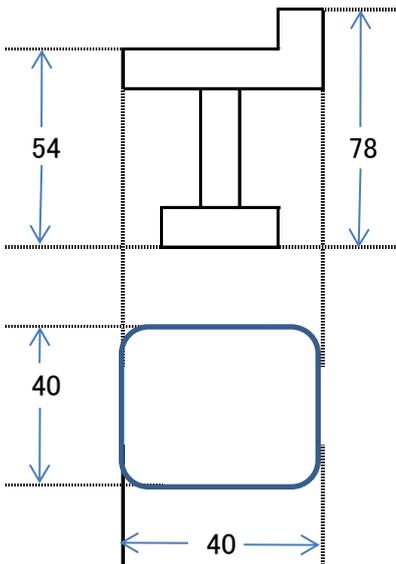
テーブル



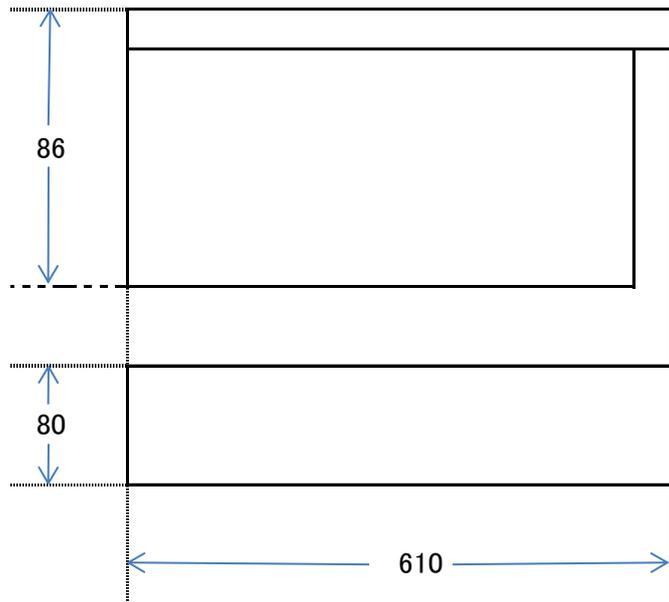
ボックス



いす



カウンター



別記様式第18号（第42条、第64条、第104条関係）

		※ 受理 年月日		※ 受理 番号	
<p>廃止届出書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律 第27条第2項（同法第31条の12 第33条第2項</p> <p>第2項において準用する場合を含む。）</p> <p>の規定により届出をします。</p> <p style="text-align: right;">令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日</p> <p>高知県 公安委員会 殿</p> <p style="text-align: right;">届出者の氏名又は名称及び住所 高知県○○市○○町○丁目○番○号 株式会社 ○○ 代表取締役 ○○ ○○</p>					
(ふりがな)		かぶしきがいしゃ ○ ○			
氏名又は名称		株式会社 ○ ○			
住 所		〒 (○○○-○○○○) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 (○○) ○○局 ○○番			
(ふりがな)		○○ ○○			
法人にあっては、 その代表者の氏名		○○ ○○			
(ふりがな)		○ ○ ○ ○			
営業所の名称		○ ○ ○ ○			
営業所の所在地		〒 (○○○-○○○○) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 ○○ビル○階 (○○) ○○局 ○○番			
営業の種別		深夜における 酒類提供飲食店営業	廃止年月日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
廃止の事由		営業不振により、令和○年○月○日に高知県○○市○○町○丁目○番○号に居住する○○○○に営業権を譲渡し、営業所を廃止したため。			

備考

- 1 ※印には、記載しないこと。
- 2 「廃止の事由」欄には、廃止の理由となった事実を具体的に記載すること。
- 3 不要の文字は、横線で消すこと。
- 4 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 5 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

別記様式第19号（第42条、第64条、第104条関係）

		※ 受理 年月日		※ 受理 番号	
<p>変 更 届 出 書</p> <p>風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律 第27条第2項（同法第31条の12 第33条第2項 第2項において準用する場合を含む。） の規定により届出をします。</p> <p style="text-align: right;">令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日</p> <p>高知県 公安委員会 殿</p> <p style="text-align: right;">届出者の氏名又は名称及び住所 高知県○○市○○町○丁目○番○号 株式会社 ○○ 代表取締役 ○○ ○○</p>					
(ふりがな)		かぶしきがいしゃ ○ ○			
氏名又は名称		株 式 会 社 ○ ○			
住 所		〒 (○○○-○○○) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 (○○) ○○局 ○○番			
(ふりがな)		○○ ○○			
法人にあっては、 その代表者の氏名		○○ ○○			
(ふりがな)		○ ○ ○ ○			
営 業 所 の 名 称		○ ○ ○ ○			
営 業 所 の 所 在 地		〒 (780-0001) 高知県○○市○○町○丁目○番○号 ○○ビル○階 (○○) ○○局 ○○番			
営 業 の 種 別		深夜における 酒類提供飲食店営業	変更年月日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	
変 更 事 項	新		旧		
	代表取締役の氏名 ○○ ○○		代表取締役の氏名 ○○ ○○		
変 更 の 事 由	令和○年○月○日の株主総会により、○○○○に代わって○○○○が代表取締 役に選任されたため。				

備 考

- 1 ※印には、記載しないこと。
- 2 不要の文字は、横線で消すこと。
- 3 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【従業者名簿記載例】

従 業 者 名 簿

(フリガナ)	○ ○	○ ○	性別	男・ <input checked="" type="radio"/> 女
氏 名	○ ○	○ ○		
生 年 月 日	昭和・ <input checked="" type="radio"/> 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日 生			
住 所	〒○○○-○○○ ○○市○○町○丁目○番○号 ○○マンション○号 電話番号 ○○ (○○) ○○○○			
従事する業務 の 内 容 (できるだけ具体的に 記載してください。)	カウンター内に待機し、客の注文に忘れて酒類や飲食物を運搬し提供するとともに、不特定の客の求めに忘れてカラオケ装置を操作し、歌の準備などを受け付ける。			
採 用 年 月 日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			
退 職 年 月 日	令和 年 月 日 ※ 退職・解雇・死亡			
※ 退職事由等				
確 認 年 月 日	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 確認			
生年月日・ 本籍/ 国籍 を 確 認 し た 書 類	日本国籍を 有する者	<input checked="" type="radio"/> 住民票の写し・旅券・その他( ) 住民票記載事項証明書(生年月日、本籍地都道府県名が記載されているものに限る)		
	日本国籍を 有しない者	旅券・在留カード 資格外活動許可証・就労資格証明書・その他( ) 在留資格 在留期間 ~ 資格外活動の許可(有・無)、その内容( )		
※ 備 考				

注意事項

- この従業者名簿の作成は、当該業務に従事する者全員であり、常時営業所で働いている者は勿論、必要に応じて他から派遣されてくる者についても、当該業務に従事する限り作成しなければなりません。
- この従業者名簿は、退職等の日から起算して3年間は保存しなければなりません。
- 従業者名簿の作成に当たっては、法により定められた記載事項が整っておればよく、この様式が義務づけられているものではありません。
- 確認資料は、内閣府令で定める書類のうち一般的に使用されているものを例示しています。
- ※印欄は、法に規定された記載事項以外の項目ですので、自由に活用してください。